

02・03 権利擁護事業のご紹介 04 ふくしの広場 05 地域包括支援センターだより
06 ふくしネットワーク会議を開催しました、ご寄付紹介

あなたは一人じゃない。

支える人がいて、支えられる人がいる。

「助け合う」という言葉は、とても温かい言葉だと思います。

そこには「人」がいて、「人」がいる。

けっして一人じゃない。一人にさせない。

「困ったときはお互いさま」の精神から始まった赤い羽根の募金活動。

世の中の、誰もがしんどい今こそ、そのチカラを発揮するときです。

意志のあるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金にご協力お願いします

募集期間 10月1日～12月31日

赤い羽根まちがいさがし

下の2枚の絵の中には、12個のまちがいがあります。全問正解者の中から抽選で5人に粗品をプレゼントします。

■応募方法：ハガキに①答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号をご記入のうえ、幸田町共同募金委員会宛にお送りください。

■締め切り：10月30日(金)必着

■宛先：〒444-0113 幸田町大字菱池字錦田82番地4 幸田町共同募金委員会

※お送りいただいた個人情報は、粗品の送付目的以外で使用することはありません。



ヒント：色ちがいもあります

業のご紹介

幸田町成年後見支援センターでは、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、成年後見制度の利用に関するお手伝いと、制度の普及啓発のための事業を行っています。

◇ 相談受付

電話や窓口で、判断能力に不安のある人の生活や財産管理について相談に応じます。ご相談の内容により、成年後見制度の利用に向けたご案内や必要な関係機関と連携を図ります。

◇ 手続き支援

成年後見制度の利用が必要な人への申立てに関する手続き支援や調整を行います。また、制度を利用しやすくなるよう、必要に応じて関係機関をご紹介します。

◇ 成年後見制度の普及啓発

成年後見制度をより多くの人に知っていただくために、地域住民向けの講演会などを開催し、成年後見制度および成年後見支援センターの役割を広く周知していきます。

◇ 法人後見の受任

次のいずれかに該当する場合で他に適切な成年後見人などを得られないときは、社会福祉協議会が法人として成年後見人などとなって支援を行います。

- ・ 幸田町長が法人後見の開始の審判を申し立てた場合
- ・ 財産上の理由により、成年後見人の報酬を継続的に支払うことが困難と想定される場合

問合せ先 幸田町成年後見支援センター 電話62-7171

日常生活自立支援事業

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、ひとりで契約などの判断をすることが不安な人の日常生活を支援するため、ご本人と社会福祉協議会の契約に基づき、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理を行う制度です。

【利用のイメージ】



【申込料】 無料

【利用料】 福祉サービスの利用援助 } 1回あたり1,200円、生活保護受給者は無料
日常的な金銭管理サービス }
書類などの預かりサービス } 月額250円

権利擁護事

——このようなお悩みありませんか？——



認知症や知的障がい、精神障がいなどのために、判断能力が十分でない人の権利や財産を守るための制度をご紹介します。

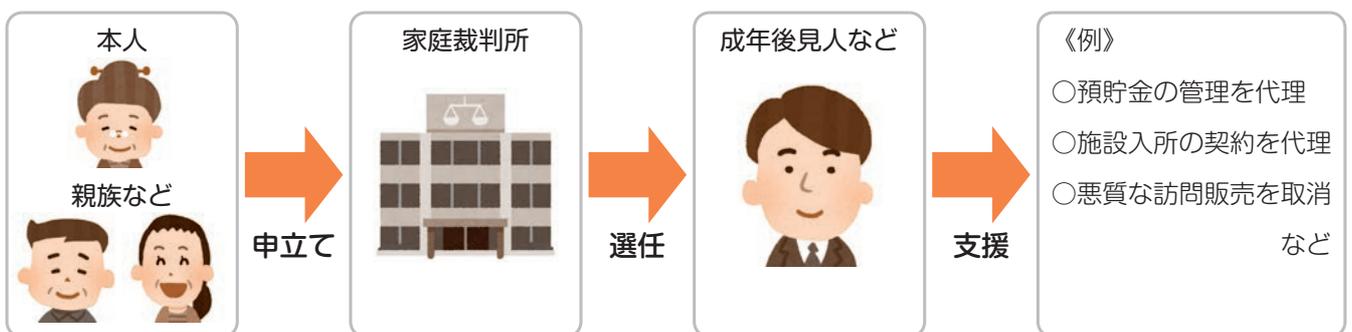
以下の制度は、似ている部分もありますが、それぞれの特徴があります。ご本人の判断能力の状態や希望する支援内容に応じて、制度を選択することが大切です。まずはお気軽にご相談ください。

成年後見制度

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、判断能力の十分でない人が、契約や財産管理を行う時に、不利益を生じさせないように、成年後見人などの援助者を選ぶことで、ご本人の権利や財産などを法律的に守る制度です。成年後見制度は、判断能力が不十分になった際に利用する法定後見制度と、本人に十分な判断能力があるうちに将来の不安に備える任意後見制度の2つの制度から成り立っています。

ここでは法定後見制度を取り上げます。

【利用のイメージ】



【申立費用の目安】 15,000円程度

※裁判所の判断により、医師の鑑定が行われる場合には、別途費用（5～10万円程度）が必要になります。

【成年後見人などの基本報酬の目安】 1万～6万円程度

※金額はあくまで目安であり、実際の金額は家庭裁判所が決定します。

ふくしの広場

里区福祉委員会を設立

里区福祉委員会は老人クラブ、いきいきサロン、民生委員、ボランティアなど福祉活動に取り組む団体と情報交換を行い、見守り、助け合い活動を活発にすることにより誰もが住みやすく、安心して暮らし続けられる地域づくりを推進していきます。



設立総会の議案審議の様子

活動組織

[委員]

- 民生委員
- ボランティア団体代表
- 保健推進員
- 老人クラブ代表
- いきいきサロン代表

[連携機関]

- 顧問（区役員）
- 福祉施設協力団体

活動内容

- 見守り活動の実施
- 委員会にて情報共有
- 里区福祉委員会だよりの発行
- 里区地域活動者との交流会開催

生活支援コーディネーターが配置されています

生活支援コーディネーターは「地域支え合い推進員」とも呼ばれ、住み慣れた地域で暮らし続けられるように支え合いの地域づくりをサポートするために、幸田町社会福祉協議会に配置されています。

<生活支援コーディネーターの活動内容>

◇ふくしネットワーク会議の開催

各小学校地区にて「ふくしネットワーク会議」を開催し、地域のニーズや資源の把握を行います。
→今年度の開催状況は6ページをご覧ください。

◇福祉委員会の支援

地域住民が主体となって見守り活動などを行う福祉委員会の立ち上げ、継続支援を行います。

◇情報の発信

ガイドブックを作成し、地域で行われている活動や便利なサービスを紹介します。

◇地域ケア推進会議などへの参加

関係機関が集まる会議で課題提起をし、関係者とともに解決方法を考えます。

皆さんの地域へ足を運び、身近な支え合い活動などを支援しながら、
支え上手・支えられ上手の地域づくりを推進していきます。
ご協力、どうぞよろしくお願いいたします。



問合せ先 幸田町社会福祉協議会 電話62-7171

地域包括支援センターだより

こんなことに思い当れば、認知症かも…？

- 切ったばかりの電話の相手の名前を忘れる
- 同じことを「言う」「問う」「忘れる」を繰り返す
- 自分の物を盗まれたと言って疑う
- 新しいことをなかなか覚えられない
- 頑固になったと言われる
- 「なんだか頭がおかしい」と本人が漏らすことがある
- 怒りっぽく短気になるなど、性格が変わってきた
- 今までできていたことができなくなってきた

*チェックリストはあくまで目安です。
正確な診断には専門医の診察が必要です。



認知症は「早期発見」「早期診断」「早期対応」が大切です

認知症の困りごと…

- 例えば
- ★認知症の治療を中断しています
 - ★認知症疾患の診断を受けさせたいが受診を拒否しています
 - ★介護サービスを利用したいけれどできません
 - ★認知症の症状が強くて対応に困っています

認知症初期集中支援チームがサポートします

Q 認知症初期集中支援チームとは？

認知症専門医と専門知識を持つ保健師・看護師・社会福祉士などで構成しています。

Q どんなことをするの？

認知症の人（疑いのある人）やそのご家族を訪問し相談に応じます。病院受診やサービス利用、家族への支援などのご本人および家族に合わせたサポートを集中的（おおむね6か月）に行います。

Q 対象となる人は？

40歳以上で、自宅で生活をしており、認知症の症状などでお困りの人です。

Q どこに相談すればよいの？

幸田町地域包括支援センターにお問い合わせください。電話、訪問、来所にてお話を伺います。



高齢者や介護に関する悩みや疑問など、なんでもお気軽にお問い合わせください
幸田町地域包括支援センター 電話62-7331・FAX62-7254

ふくしネットワーク会議を開催しました

ふくしネットワーク会議は、民生委員と福祉関係機関が地域の福祉課題を共有し、自分たちの地域には「こんなあったらいいな」のアイデアを出し合い、解決するにはどのような方法があるのかを話し合う場です。

会議では、高齢者の日々の生活状況から「おしゃべりできる場があったらいいな」「移動する手段があったらいいな」など地域の福祉課題があげられました。

今後、出されたアイデアを地域でより深く掘り下げて課題の解決に向けての話し合いを行っていきます。



幸田学区



坂崎学区



中央学区



荻谷学区



豊坂学区



深溝学区

ご寄付紹介 R2.6.4～R2.9.7

(順不同・敬称略)

- 現金 ピアゴ幸田店 14,891円 アトリエジャスト近藤二吉 10,281円 (株)石原組従業員一同 3,600円
鈴木誠 3,000円
- 物品 (株)タケヒロ産業 竹ぼうき100本

編集・発行

社会福祉法人 幸田町社会福祉協議会

〒444-0113 愛知県額田郡幸田町大字菱池字錦田82-4
 電話 (0564) 62-7171 FAX (0564) 62-7254
 居宅介護支援事業所 電話 (0564) 64-1069
 訪問介護事業所 電話 (0564) 83-7273
 地域包括支援センター 電話 (0564) 62-7331
 メール info@kotashakyo.jp



ホームページ
<http://kotashakyo.jp/>



この広報誌は、皆さんからの会費と赤い羽根共同募金の配分金によって作成しています。